

2020年8月17日

日本船主協会 海事人材部

次世代を担う学生に商船学科を紹介

～2020年度国立高等専門学校(商船学科)5校合同進学ガイダンス～

日本船主協会では、2008年7月より人材確保タスクフォースを結成し、優秀な日本人海技者確保のための広報活動をしております。その一環として、海技者というキャリアパスを若い世代に広く意識してもらうべく、国立高等専門学校(商船学科)5校合同進学ガイダンスを、8月2日(日)オンライン形式のWEBガイダンスとして開催しました。

本取り組みは、商船学科のある国立高等専門学校(以下商船系高専)5校(富山高専、鳥羽商船高専、広島商船高専、大島商船高専、弓削商船高専)と連携して実施しており、今回で13回目の開催となりました。

今年度は、新型コロナウイルス感染防止の観点から、海運ビルをキーステーションとし日本全国の参加者(登録数198名)をネットワークでつないで、はじめてのオンライン ウェブ ガイダンスとして開催しました。当協会より、日本の海運の概要と海技者の重要性を紹介し、商船学科のある国立高等専門学校の各校をつないで教員方から、学校生活の様子やカリキュラム、学習内容、卒業後の進路等の説明が行われました。

また参加者が将来の選択肢の一つとして海技者を身近に感じてもらえるよう商船系高専の卒業生が多く活躍している、当協会会員会社の若手航海士・機関士が、商船系高専へ進学した動機や、学生生活、就職後の仕事の内容や休暇の過ごし方等を写真と共に遠隔で紹介しました。

講演後には、参加者から多く寄せられた質問事項に、一つ一つにできるだけ丁寧にお答えし、最後に各校の先生方からも質問事項に関連した説明を行い卒業生も交え参加者が熱心に情報交換を行いました。

※ オンライン ウェブ ガイダンスの様子は、国立高等専門学校の願書が締め切られるまでの間、YouTubeの日本船主協会公式チャンネルで公開しています。

https://www.youtube.com/results?search_query=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E8%88%B9%E4%B8%BB%E5%8D%94%E4%BC%9A

人材確保タスクフォースでは、今後も商船系高専をはじめとした海事系教育機関や海運業界の認知度向上および海事人材の確保の一助となるよう、関連機関と協力して幅広い活動を継続して行くこととしています。

商船学科についてご説明いただいた先生方

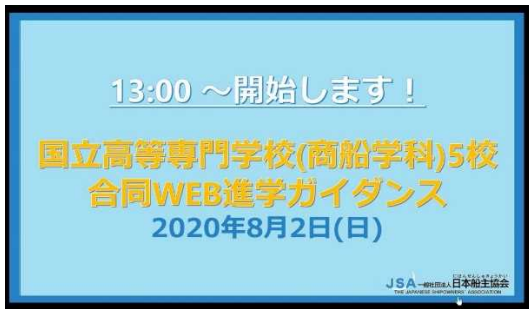
富山高専 : 山本教授 (全体説明)
鳥羽高専 : 窪田教授
広島高専 : 大山教授
弓削高専 : 村上教授
大島高専 : 千葉教授

参加申し込み者数(計198名)内訳

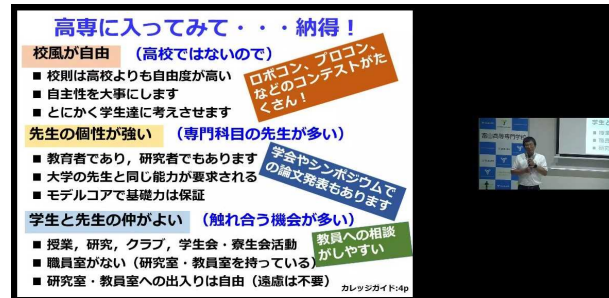
198名(中学生91名 保護者104名その他3名)

現役航海士・機関士(高専卒業生)の皆様

川崎汽船(株) 針生あや 一等航海士
日本郵船(株) 沢田耀一郎 二等機関士



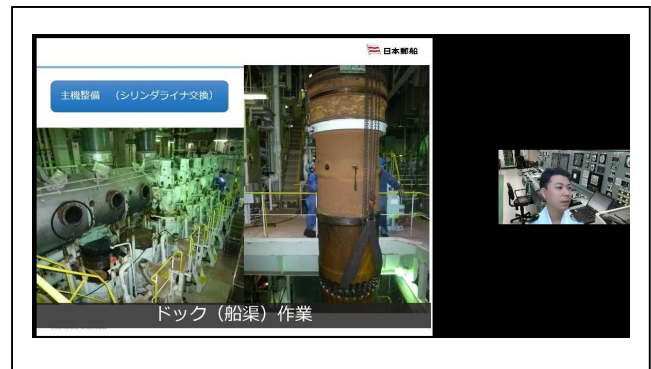
WEB 合同進学ガイダンス (扉)



高専の全体説明をする山本桂一郎 先生



講演をする 針生あや 一等航海士



講演をする 沢田耀一郎 二等機関士